

(5)「SEA (Significant Event Analysis)による振り返り」
高田真二(帝京大学医学部医学教育センター・麻酔科学講座准教授)

※教育セミナー2「医療安全」への参加は、事前参加登録制です。第24回学術総会ホームページからお申し込みください。

※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行いたします。

◆シンポジウム

1.「持続可能な地域医療を目指して～機能分化・連携と人材マネジメント～」

座長：尾形裕也(九州大学名誉教授)

邊見公雄(特定非営利活動法人地域医療・介護研究会 JAPAN会長/公益社団法人全国自治体病院協議会名誉会長/一般社団法人全国公私病院連盟会長)

(1)基調講演「地域医療構想の現状と課題(仮)」

尾形裕也(九州大学名誉教授)

(2)「生命輝かそう！コロナ後の地域医療」

邊見公雄(特定非営利活動法人地域医療・介護研究会 JAPAN会長/公益社団法人全国自治体病院協議会名誉会長/一般社団法人全国公私病院連盟会長)

(3)「新潟県の医療再編の取り組みについて」

松本晴樹(新潟県福祉保健部長)

(4)「岩手県の県民総参加型医療体制づくりについて」

望月 泉(八幡平市病院事業管理者兼八幡平市立病院統括院長)

(5)「地域医療を支える人材育成について」

前田隆浩(長崎大学病院総合診療科教授/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学講座地域医療学分野教授)

2.「働き方改革とタスクシフト/シェア」

座長：裊 英洙(ハイズ株式会社代表取締役社長/慶應義塾大学特任教授)

辰巳哲也(京都中部総合医療センター病院長)

(1)基調講演「医療機関における働き方改革について(仮)」

裊 英洙(ハイズ株式会社代表取締役社長/慶應義塾大学特任教授)

(2)「Patient Flow Managementについて」

西澤延宏(JA長野厚生連佐久総合病院グループ副統括院長/佐久総合病院副院長)

(3)「大学病院の働き方改革」

馬場秀夫(熊本大学病院病院長)

(4)「働き方改革の鍵(仮)」

坪井宏徳(厚生労働省医政局医事課医師・看護師等働き方改革推進官/労働基準局労働条件政策課医療労働企画官)

3.「医療のデジタル化とデータヘルス改革」

座長：森田 朗(一般社団法人次世代基盤政策研究所代表理事/東京大学名誉教授)

白鳥義宗(名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンターセンター長(病院教授))

(1)基調講演「未定」

森田 朗(一般社団法人次世代基盤政策研究所代表理事/東京大学名誉教授)

(2)「デジタル化の制度・政策(仮)」

未定(デジタル庁医療情報担当者)

(3)「オンライン診療を含めた医療DX」

宮田俊男(医療法人DENみいクリニック理事長/早稲田大学理工学術院教授)

(4)「災害時の情報共有(仮)」

神原咲子(高知県立大学看護学部国際・災害看護学教授)

4.「クリティカルパスで展開するチーム医療」

座長：勝尾信一(福井総合病院院長)

箕浦洋子(関西看護医療大学看護学部看護学科教授)

(1)「チーム医療におけるクリティカルパスの役割(仮)」

中村元信(独立行政法人国立病院機構九州がんセンター泌尿器科部長)

(2)「実際にどのように使われてチーム医療がおこなわれているのか(仮)」

野上 さとみ(NTT東日本関東病院看護部長)

(3)「未定」

未定(青森県立中央病院)

(4)「心不全クリティカルパスを利用したチーム医療の展開(仮)」

小林彩香(加古川中央市民病院看護部外来(循環器内科・心臓血管外科)慢性心不全看護認定看護師)

5.「エンド・オブ・ライフケアの質を多面的に考える」

座長：木澤義之(神戸大学医学部附属病院緩和と支持治療科特命教授)

伊藤 由美子(兵庫県立がんセンター看護部がん相談支援センター看護師長がん専門看護師)

(1)「エンドオブライフケアの質をどう評価するか(仮)」

宮下光令(東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野教授)

(2)「こどものエンドオブライフケアーその質について考えるー(仮)」

余谷暢之(国立研究開発法人国立成育医療研究センター総合診療部緩和ケア科診療部長)

(3)「未定」

浜野 淳(筑波大学医学医療系講師)

(4)「高齢者ケアにおけるエンド・オブ・ライフケアの質」

桑田 美代子(医療法人社団慶成会看護介護開発室長/青梅慶友病院看護部長代行)